

関係各位

レンゴー株式会社
広報部広報課

「エコチャレンジ 2030」の CO2 排出量削減目標引き上げについて

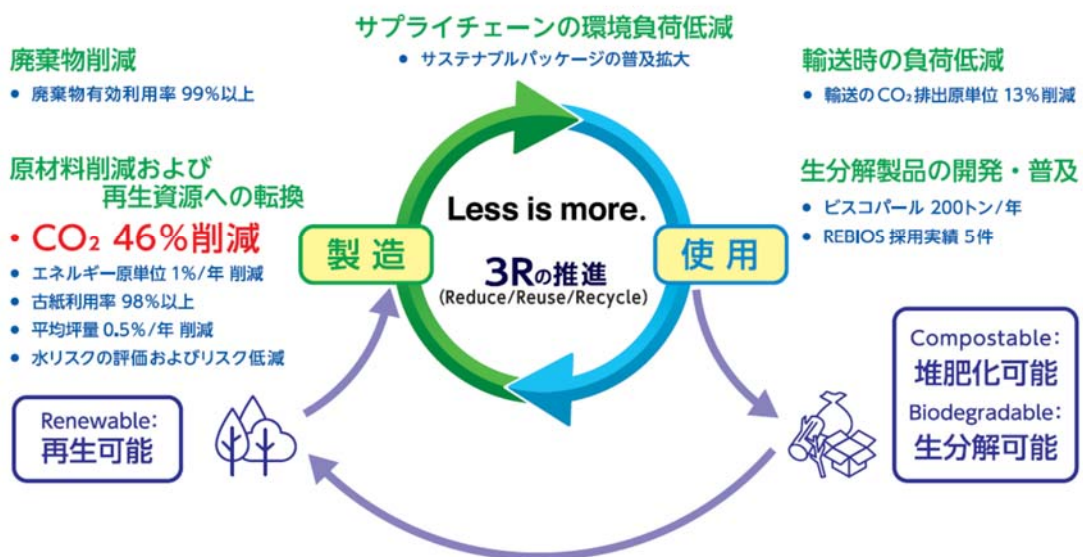
レンゴー株式会社は、このたび、当社グループの2030年に向けた環境目標「エコチャレンジ 2030」の重要課題である「脱炭素社会の形成」に関して、指標としている「化石エネルギー起源 CO2 排出量」について、これまでの「2013年度比 26%削減」から新たに「2013年度比 46%削減」へと目標を引き上げます。温室効果ガスの排出量削減を可能な限り前倒しして進め、2050年のカーボンニュートラルを実現することは、“Less is more.”を掲げる当社グループが優先すべき課題と捉えています。

この新たな目標を達成するために、概算 350 億円を投資計画に組み込み、次の取組みを実施いたします。

- ① 石炭・重油ボイラの燃料転換
- ② バイオマスボイラの新設
- ③ 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入促進

「エコチャレンジ 2030」全体像

エコチャレンジ2030全体像



(1 / 2)

「エコチャレンジ 2030」の重要課題としては、「脱炭素社会の形成」のほかに「循環型社会の形成」「エネルギー効率の向上」「環境問題や社会課題を解決する製品の創出」「水リスクの管理」「バリューチェーンマネジメント（下流）」を掲げています。自らの排出する CO2 を削減するだけでなく、パッケージプロバイダーとしてのビジネスを通じて、Compostable(堆肥化可能)、Biodegradable(生分解可能)な包装素材や、サステナブルパッケージの開発を積極的に進め、脱炭素社会の形成に向けて取り組みます。

また、わが国における温室効果ガス排出削減目標についての分野別内訳は、家庭部門のウエイトが大きくなっており、事業活動とともに国民一人ひとりの理解と行動変容が求められています。当社グループは、脱炭素型ライフスタイルへの転換や環境意識のさらなる向上を図るため、従業員が家族とともに考え、家庭からの CO2 排出を削減できるよう啓発活動を行ってまいります。

当社グループは、「レンゴグループ環境憲章」のもとで、目標の達成に向けて取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

「エコチャレンジ 2030」はこちら

<https://www.rengo.co.jp/environment/ecochallenge.html>

以上